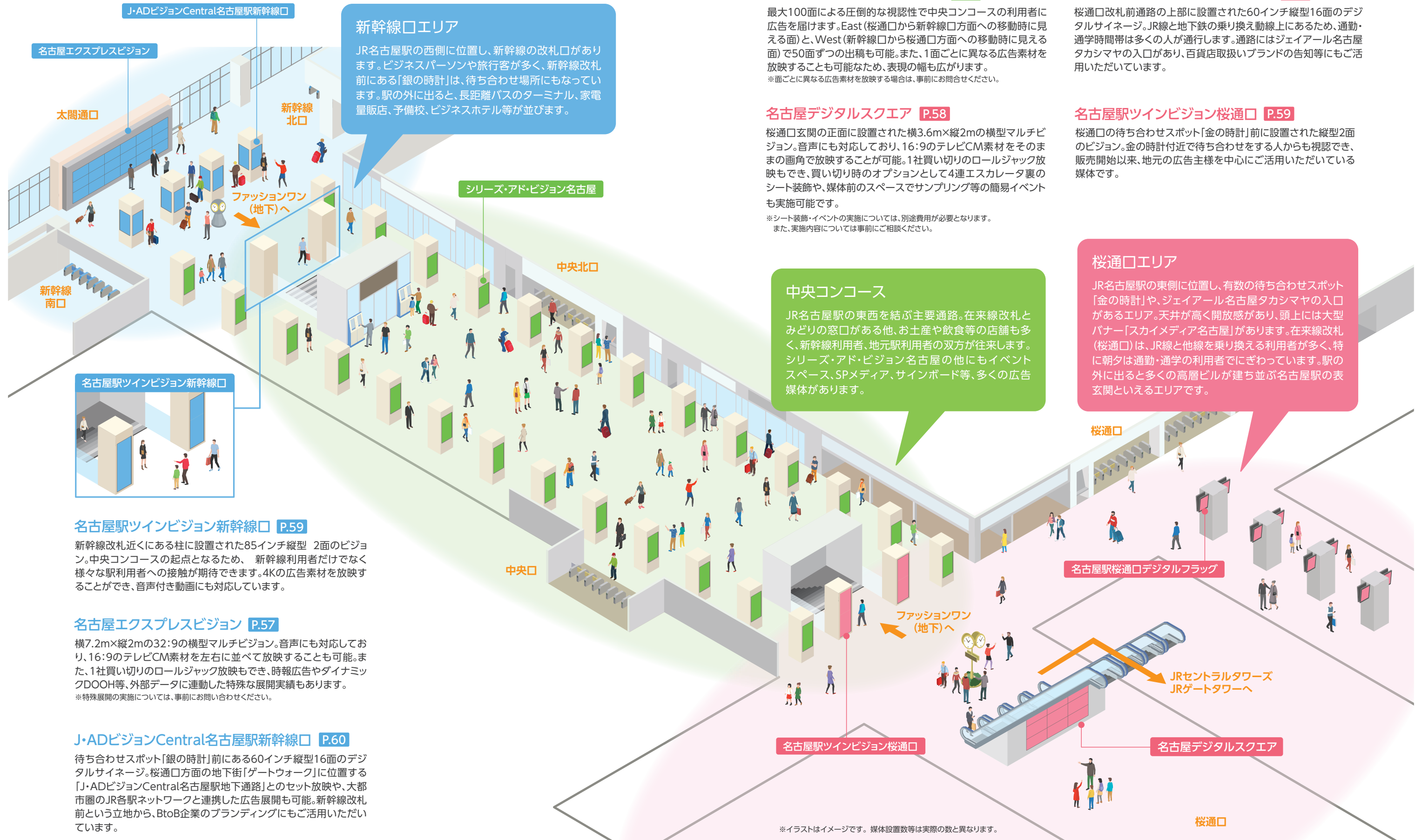


名古屋駅デジタルサイネージマップ

JR名古屋駅構内のGoogleストリートビューをご覧いただけます。
(JR東海エージェンシーのホームページへリンクします)



新幹線口エリア
JR名古屋駅の西側に位置し、新幹線の改札口があります。ビジネスパーソンや旅行客が多く、新幹線改札前にある「銀の時計」は、待ち合わせ場所にもなっています。駅の外に出ると、長距離バスのターミナル、家電量販店、予備校、ビジネスホテル等が並びます。

シリーズ・アド・ビジョン名古屋 P.55
最大100面による圧倒的な視認性で中央コンコースの利用者に広告を届けます。East(桜通口から新幹線口方面への移動時に見える面)と、West(新幹線口から桜通口方面への移動時に見える面)で50面ずつの出稿も可能。また、1面ごとに異なる広告素材を放映することも可能なため、表現の幅も広がります。
※面ごとに異なる広告素材を放映する場合は、事前にお問合せください。

名古屋駅桜通口デジタルフラッグ P.56
桜通口改札前通路の上部に設置された60インチ縦型16面のデジタルサイネージ。JR線と地下鉄の乗り換え動線上にあるため、通勤・通学時間帯は多くの人が通行します。通路にはジェイアール名古屋タカシマヤの入口があり、百貨店取扱いブランドの告知等にもご利用いただいています。

名古屋デジタルスクエア P.58
桜通口玄関の正面に設置された横3.6m×縦2mの横型マルチビジョン。音声にも対応しており、16:9のテレビCM素材をそのままの画角で放映することが可能。1社買い切りのロールジャック放映もでき、買い切り時のオプションとして4連エスカレータ裏のシート装飾や、媒体前のスペースでサンプリング等の簡易イベントも実施可能です。
※シート装飾・イベントの実施については、別途費用が必要となります。また、実施内容については事前にご相談ください。

名古屋駅ツインビジョン桜通口 P.59
桜通口の待ち合わせスポット「金の時計」前に設置された縦型2面のビジョン。金の時計付近で待ち合わせをする人からも視認でき、販売開始以来、地元の広告主様を中心にご利用いただいている媒体です。

中央コンコース
JR名古屋駅の東西を結ぶ主要通路。在来線改札とみどりの窓口がある他、お土産や飲食等の店舗も多く、新幹線利用者、地元駅利用者の双方が往来します。シリーズ・アド・ビジョン名古屋の他にもイベントスペース、SPメディア、サインボード等、多くの広告媒体があります。

桜通口エリア
JR名古屋駅の東側に位置し、有数の待ち合わせスポット「金の時計」や、ジェイアール名古屋タカシマヤの入口があるエリア。天井が高く開放感があり、頭上には大型パネル「スカイメディア名古屋」があります。在来線改札(桜通口)は、JR線と他線を乗り換える利用者が多く、特に朝夕は通勤・通学の利用者でにぎわっています。駅の外に出ると多くの高層ビルが建ち並び名古屋駅の表玄関といえるエリアです。

名古屋駅ツインビジョン新幹線口 P.59
新幹線改札近くにある柱に設置された85インチ縦型 2面のビジョン。中央コンコースの起点となるため、新幹線利用者だけでなく様々な駅利用者への接触が期待できます。4Kの広告素材を放映することができ、音声付き動画にも対応しています。

名古屋エクスプレスビジョン P.57
横7.2m×縦2mの32:9の横型マルチビジョン。音声にも対応しており、16:9のテレビCM素材を左右に並べて放映することも可能。また、1社買い切りのロールジャック放映もでき、時報広告やダイナミックDOOH等、外部データに連動した特殊な展開実績もあります。
※特殊展開の実施については、事前にお問い合わせください。

J・ADビジョンCentral名古屋駅新幹線口 P.60
待ち合わせスポット「銀の時計」前にある60インチ縦型16面のデジタルサイネージ。桜通口方面の地下街「ゲートウォーク」に位置する「J・ADビジョンCentral名古屋駅地下通路」とのセット放映や、大都市圏のJR各駅ネットワークと連携した広告展開も可能。新幹線改札前という立地から、BtoB企業のブランディングにもご利用いただいています。

※イラストはイメージです。媒体設置数等は実際の数と異なります。